

## 令和4年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立吉原第一中学校 会長名 豊島 大輔

---

### 令和5年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・昨年度に引き続き、「新しいP T A様式」を合言葉に、コロナ禍の中において、従来の事業内容にとらわれず、形を変えたり、感染予防策を徹底したりすることで、P T A事業を進めた。
- ・マチコミメールを活用し、総務会開催方法や各事業の開催方法の変更、中止について、周知した。
- ・コロナウイルス感染拡大の状況を注視し、P T A総会を紙面開催にした。また、総務会を縮小規模（顧問、会長、副会長、部長のみ）で開催したりした（2回）。
- ・奉仕活動を少人数で実施（3回：春は保護者のみに、秋は1回に）した。
- ・運動会の全校開催、3年生の合唱発表会、2年生の進路説明会等で、P T Aの役員がボランティアとして、受付や会場警備を担い、学校の運営を補助した、
- ・卒業生コサージュづくりについては、感染予防策を徹底し、予定通り実施（2回）。
- ・（三校合同）モルック大会（練習はできた。当日は雨天決行）を開催した。
- ・三校合同専門部会（成人教育部）を開催した。

### 取り組みの効果

1.  有 2.  無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

#### －具体的な効果－

- ・コロナ禍でも実施できる方法を考え、昨年ソフトバレーボール大会を実施していたものをモルック大会とした。3密を回避することができる競技であり、熱中症やケガの予防の観点からも適切なものであり、親睦が図れた。
- ・三校合同専門部会を開催したことで、次年度の三校合同事業の共通理解を図ることができた。
- ・運動会や行事等でP T A役員ができることを手伝ったことで、学校との信頼関係が、より深まった。

#### －反省点－

- ・コロナウイルス感染症の急拡大で、P T A事業の中止を余儀なくされ、実施を見合わせた事業もあった。

#### －改善案－

- ・次年度も、「新しいP T A様式」を合言葉に、中止ではなく、従来の事業内容にとらわれず、形を変えたり、感染予防策を徹底したりすることで、P T A事業が少しでもできるように試行錯誤する。

## 令和4年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立吉原第二中学校

会長名 田中 慎也

令和4年度重点活動の具体的な取り組み内容

- (1) 執行部
  - ・三校合同事業 食育講演会
- (2) 成人教育部
  - ・P T A新聞発行 (2回)
- (3) 体育保健部
  - ・蒼華祭合唱の部、スポーツの部受付
- (4) 環境整備部
  - ・奉仕作業
  - ・古紙回収 (3回)
- (5) 生活指導部
  - ・挨拶活動
  - ・蒼華祭合唱の部、スポーツの部受付
- (6) 家庭教育部
  - ・コサージュ作成

取り組みの効果

1.  有
2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

—具体的な効果—

- ・制限される中でも工夫しながら前年度より活動できた。
- ・コロナ禍も3年目となり、昨年まではできなかった奉仕作業や文化祭、体育祭の受付など生活様式に合わせた活動ができた。
- ・体育祭の受付を、コロナ対策をしながらスムーズに実施できた。
- ・奉仕作業で役員と会員とが協力することができた。
- ・奉仕作業で親子一緒に活動することができた。
- ・奉仕作業で運動場のまわりなどかなり広い範囲が綺麗になった。
- ・古紙回収で、その対価をPTAの緒活動費に充てる事ができた。
- ・PTA新聞の発行により、学校の活動をみなさんに伝えられた。

- ・PTA 新聞を発行することにより、コロナ禍でも学校でどの様に子供たちが過ごしているのか、先生達ともなかなかお会いできなくてもどの様な方がいらっしゃるのか、が読むだけでわかって便利だった。回覧で町内の人にも読んでもらえるのも地域全体で吉原二中生を知ってもらえている。
- ・今年もコロナの影響で中止・縮小があったが、PTA 理事会で学校や生徒の様子を知ることができた。また、行事の手伝いをする事によって家では見ることがない子どもの表情を見ることができた。

・

#### ー反省点ー

- ・奉仕作業で保護者の参加が少ない学級があった。みんなで作業できると良かった。作業の最後に役員と手伝いの人だけで片付けるのは無理があった。
- ・奉仕作業で人手が足りず、抜いた草をまとめるのが大変だった。終了時の段取りがわかりにくかった。
- ・部としての仕事量が少なかったため、もう少し活動したかった。
- ・文化祭や体育祭の受付では生活指導部と合同だったが、人数が多く仕事が少なく感じた。
- ・挨拶活動はコロナ禍で回数が少なかった。
- ・古紙回収の期間が短かった。

#### ー改善案ー

- ・奉仕作業でコロナ禍の中人を集めることは難しいが、それぞれの学年毎に年 1 回、年間で計 3 回作業してはどうか。
- ・古紙回収で回収ボックスを常設する。
- ・卒業生の制服バザー（リサイクル）を実施したい。
- ・奉仕作業で少し人手不足に感じたので、来年度からは元のように全学年で行えたらいいと思います。
- ・文化祭や体育祭の受付で役割を増やすか人数を減らす。
- ・お便り、連絡等はもう少し早めにする。
- ・食育講演会はオンラインで聴講できればもう少し参加者が増えた。
- ・挨拶活動は部員が参加しやすいように自宅近くの交差点等で登下校の見守り活動をする。

## 令和4年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立吉原第三中学校 会長名 渡邊 憲輝

---

令和4年度重点活動の具体的な取り組み内容

生活体育部：姫名の里祭りの見回り

「かけこみ110番の家」の依頼  
県下一斉街頭補導（7月、12月）

成人教育部：PTA新聞「季みどり」20号の原稿依頼・編集・発行

PTA新聞発行（「さみどり」107号・「さみどり」108号）

環境整備部：P T A奉仕作業（樹木の剪定・草取り）

家庭教育委員会：卒業生へのコサージュ制作

3年生を送る会で卒業生にコサージュ贈呈

豊丘担当：アップラザのリンゴ消毒作業（5月上旬～8月 合計7回）

P T A本部事業：P T A総会（書面決議）

第1回～第4回本部役員・常任委員会の運営

現新合同役員会・専門部会の運営

取り組みの効果

1. 有
2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

### —具体的な効果—

- ・例年行っていた豊丘村りんご斡旋は、コロナ禍のため通信販売に切り替えたが、豊丘村としては吉原三中の協力により多くの収益を得ることができた。
- ・奉仕作業は、生徒、教職員、P T Aの多くの方が参加し、力を合わせて行うことができた。
- ・コロナ禍であったが、第2回～第4回本部役員・常任委員会と現新合同本部役員会・新専門部会には、多くの保護者の方々が参加し、学校の現状とP T A活動への取り組みを共有することができた。
- ・コサージュ作りを今年も図書室ではなく3年生の教室（3つの教室）で開催することで、感染症対策もしながらスムーズに活動することができた。

### —反省点—

## ＜各部からの報告＞

### ・＜本部役員＞

今年度も新型コロナの影響により、P T A活動も縮小傾向ではありましたが、コロナ禍においてもP T Aの各会合に御出席いただいた皆様、誠にありがとうございました。

### ・＜生活体育部＞

「かけこみ 110 番の家」のプレートの点検及び交換が無事にできました。また、事業計画にない仕事（通学路の安全確認）があり、臨機応変に対応できました。

### ・＜成人教育部＞

3年ぶりに、年度内2回目の「さみどり」を発行した。学校行事の写真が中心のため、大きな負担にならず発行できた。令和5年度に発行することになっても、同様の内容で良いと思う。

### ・＜環境整備部＞

奉仕作業は、多くの方の協力もあり、スムーズに作業が進み、運動場をきれいにすることができました。ご協力ありがとうございました。

### ・＜家庭教育部＞

コサージュ制作には多くの方々が参加してくださり、無事に3年生全員のコサージュが出来あがり、良かったです。ご協力ありがとうございました。

### ・＜豊丘部＞

いつ、どの薬品を散布するかについて表から読み取ることが難しく、消毒の準備方法も分かりづらかったため、消毒作業に時間がかかってしまった。令和5年度の消毒作業までに、表や薬品の在庫等を確認しておくとともに、新年度専門部会で、消毒作業の方法を共有できるようにする。

## －改善案－

- ・本年度もP T A総会は書面決議とし、全体会を行わなかった。学校公開日の学級懇談会の始まる前に、P T A会長より放送でその旨を伝えてもらい、議決権行使書の提出により決議を行った。
- ・各地区からP T A活動に必要な部員数を選出することが年々困難を極め、今年度も各専門部の部員数を必要最低限の人数としてP T A組織を構成し、各地区からのP T A役員選出への負担を軽減させた。

## 令和4年度 P T A活動最終報告

学校名 元吉原中学校

会長名 齋藤 裕子

---

### 令和4年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・コロナの影響で、一部中止はあったが、縮小化して行事が行われた。
- ・グラウンドに設置してあった生徒たちが使用する棚を作り替えた。
- ・奉仕作業は9月に、P T A、教職員、一部生徒により行った。
- ・廃品回収は、5月より回収ボックスを学校の敷地内に常時設置した。
- ・挨拶運動を年3回、長期休業明けに実施。
- ・支部長会にて、P T A活動の課題を検討し、今後の活動方針の参考とした。

### 取り組みの効果

1. 有
2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

#### －具体的な効果－

・コロナの影響から始まった廃品回収の回収ボックス設置ですが、P T A・教職員以外の地域の方も利用していただいて「設置を喜んでいる。助かる。」等の声を聞いています。また、回収した利益を使って、生徒たちに行事の際の飲料や副食物として還元し、喜んで貰いました。

#### －反省点－

・昨年度までコロナの影響で行事が中止されていたが、今年度は縮小化されて開催されたため、準備・進行等、役員全員が初めての試みとなってしまう、会長である私自身、皆さんに迷惑をかけてしまったと思います。

#### －改善案－

・今年度に引き続き、来年度は学校や地区の行事も増えていくと思われませんが、従来の事業内容にとらわれず、活動が負担にならないように模索していきます。

# 令和4年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立吉原東中学校 会長名 大塚 旭

## 令和4年度重点活動の具体的な取り組み内容

昨年に引き続きのコロナ禍であったため、多くの専門部で活動が制限されてしまった。  
実施できたもの

- ・ P T A 常任委員会
- ・ 成人教育部による P T A 新聞「比女奈」（本校 H P にアップロード）
- ・ 生活指導部による祭典の見回りと交通指導（天王祭、姫名の里まつり、吉永地区文化祭）、通学路注意喚起看板のカーブミラーへの設置
- ・ 環境整備部による P T A 古紙回収
- ・ 健康安全部による早朝登校指導、ふれあいコンサートの交通指導
- ・ 家庭教育部による P T A バザー、卒業生へのプレゼント
- ・ P T A 現新合同役員会
- ・ P T A 監査

## 取り組みの効果

1. 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

### －具体的な効果－

- ・ P T A 常任委員会…専門部の各活動について、実施の可否を判断することができた。また、学校の状況が校長先生から聞くこともできた。
- ・ P T A 新聞「比女奈」…東中の担当職員と協力して、行事や生徒の活動の様子を東中 H P にアップロードすることができた。
- ・ 祭典の見守りと交通指導…生活指導部の役員が分担をして活動できた。また、生徒から登下校で危険な交差点について聞き取り、カーブミラーへ注意喚起の看板を設置した。
- ・ 早朝登校指導…交通安全の観点から、登校の指導ができた。
- ・ P T A 古紙回収は、生徒と保護者、教職員、地域の協力で、たくさんの古紙を回収することができた。
- ・ バザー…制服や体操服、ジャージなどは何枚あっても良いと好評であった。
- ・ 卒業生へのプレゼント…卒業式で用いるコサージュを用意した。制服との色を考え用意したため、華やかな式典となった。
- ・ 現新合同役員会…次年度の活動についての説明や担当の分担を行った。
- ・ 監査… P T A 会計ばかりでなく、保護者代表としてさまざまな会計の監査を行った。

### －反省点－

- ・ 現状でできることを行った。また、行事については実施時期や内容等を見直した。今後、組織に対しては見直すべきところがあるように思う。
- ・ 新1年生の P T A 加入が全員ではなかった

### －改善案－

- ・ 令和6年度から吉原東中は吉原三中与編入統合するため、P T A 組織役員の決定の仕方などを含めて、今後、吉原三中の P T A 役員と検討していく必要である。
- ・ 保護者に対して、P T A 活動の内容と重要性について十分に理解していただけるよう、積極的に情報発信する。

## 令和4年度 P T A活動最終報告

学校名 須津中学校 会長名 中ノ殿 順子

---

### 令和4年度重点活動の具体的な取り組み内容

奉仕作業や各部による講座等を予定していましたが、今年度もコロナ禍にあり、各部の活動内容を中止せざるを得ませんでした。

現在の P T A 役員の各地区割の見直しを行いました。生徒数、世帯数の増減等を考え、役員を選出に苦勞している地区については、来年度の P T A 規約を改正し、地区の役員選出に負担が偏らないようにしていきます。

併せて、活動内容の見直しも行うことで、無理のない活動ができるようにしていきます。

### 取り組みの効果

1. 有
2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

### －具体的な効果－

昨年度に続いて今年度も予定していた内容を中止せざるを得なかったことを通して、これまでの活動内容について見直しをする良い機会となりました。また、役員選出に苦勞している声を拾い、地区の役員選出の負担を少しでも軽減し、偏りがないように調整しようとしています。これは今後の本校 P T A 活動を発展させていくことを考えると大きな成果だと考えます。

### －反省点－

コロナ禍にあった年月の中で、P T A 活動をどのようにしていくのか考える機会になりました。これからも学校、生徒のためにどんなことができるかを考えていかななくてはならないと考えています。

### －改善案－

今後の P T A 活動について、何を行うのか、何ができるのかをよく考え、本校にとって最善の活動に取り組んでいきたいと考えます。世の中の P T A 活動に対する動きについても注視していく必要があると思います。



## 令和4年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立大淵中学校 会長名 加藤 一仁

### 令和4年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・成人教育部 年2回のP T A新聞発行  
三校合同教育講演会の実施（中止）
- ・生活指導部 校内・地区巡視および夜間の巡回とパトロール  
家庭教育委員会の挨拶運動への協力（6月より中止）
- ・環境整備部 古紙とアルミ缶の回収事業  
奉仕作業活動（中止・前日事業所回収と校地の植生剪定を行う）
- ・体育保健部 P T Aと教職員の親睦球技大会  
ギター教室のサポート
- ・家庭教育委員会 朝の登校時における挨拶運動の実施  
卒業生へのコサージュの準備、プレゼント
- ・P T A四役 3年生の合格祈願を行い、合格鉛筆を3年生に贈呈

### 取り組みの効果

1. **有** 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

#### —具体的な効果—

- ・多くの行事が新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止、縮小となった。思うように活動ができない中でも「学校や生徒のために」という思いを大切にして活動を行うことができた。本年度も大淵第一小・二小と協力し、アルミ缶・古紙回収を行って資金をつくり、卒業生のために「LEDスカイランタン・打ち上げ花火」を開催した。
- ・体育保健部では親睦球技大会を実施し、グランドゴルフ大会では生徒と保護者、教員が1つのチームとなり、交流を深めることができた。
- ・2回発行されたP T A新聞においては、行われた学校行事の様子を載せることで、生徒の学校生活の様子を伝える役割を果たした。

#### —反省点—

- ・各事業への参加人数は、まだまだ不足している。
- ・家庭によって、参加が難しい事業（設定日、時間帯など）がある。

#### —改善案—

- ・広報活動の充実を図り、多くの会員が参加したくなるP T A行事にしていく。
- ・活動内容を精選し、どんな家庭でも無理なく参加できるP T A活動にしていく。

## 令和4年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立富士中学校 会長名 服部 英之

令和4年度重点活動の具体的な取り組み内容

- 1 本部役員による運動会カメラ係、奉仕作業の協力
- 2 新本部役員の役員数の縮小
- 3 本部役員による卒業式前の正門前清掃
- 4 P T A公式L I N Eの開設

取り組みの効果

1. 有 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

—具体的な効果—

- 1 特別なポジション、活動を用意することで意欲的な参加を促せることができたのではないかと思う。
- 2 地区での役員選出の負担を減らすことができた。
- 3 気持ちの良い卒入学式を迎えることができた。
- 4 ボランティア等に一斉に連絡ができること。メニューを充実することでP T Aの発信内容を受け入れやすくなるように試みた。

—反省点—

- ・ P T A役員の横のつながりをもう少し強く、多く取り入れるべきであった。
- ・ 本部役員等の特別なポジションをもう少し増やしたかった。

—改善案—

- ・ 役員が楽しめる活動
- ・ 会員が魅力を感じる活動
- ・ 無理、無駄のない活動

## 令和4年度 P T A活動最終報告

学校名 田子浦中学校 会長名 川村 浩雅

令和4年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・総務会を合計11回開催
- ・理事会、総役員会の開催（SNSの活用）
- ・古紙回収実施
- ・あいさつ運動（あいさつ場所の自由化）
- ・成人教育部の制服バザー（地域行事への取り組み）
- ・PTA新聞発行

取り組みの効果

1. **有**
2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

※新型コロナ感染防止の中で何かPTA活動を行いたい、継続したいと考えたことが新しい取り組みになったと思っています。

- ・総務会開催についてSNSで十分に周知ができた。
- ・理事会、総役員会は時短開催として内容確認など不明な点はSNSを活用して直接やり取りするなどの詳細確認ができる効果があった。
- ・古紙回収は2回実施し、学校の構内に設置したリサイクルボックスでも活動ができた。
- ・PTA新聞を4月は紙面で発行し、後期は生徒のタブレット端末で写真の紹介へ移行した。

－反省点－

－改善案－

- ・実態に合わせて必要な活動とそうでない活動を精選し、必要であれば考え増やしていけるとよい。

以上

## 令和4年度 P T A活動最終報告

学校名 岩松中学校 会長名 島崎裕二

---

令和4年度重点活動の具体的な取り組み内容

### ・令和5年度のPTA組織改編に向けての準備

公会計化への移行に対する同意書やPTAへの加入届など、保護者にPTAの意義を考えさせる事がいくつかあり、現状維持では今後の運営や役員選出に大きく影響することが懸念された為、組織自体を簡素化し無理のない活動を実践していく事を考えました。その中で、各専門部の廃止や各地区の役員選出方法の改正などの案を出し合い協議を重ねました。

取り組みの効果

1. 有
  2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）
- 具体的な効果—

おおまかな改編事項については決定しましたので、具体的な事については今後、令和5年度の新会長と新役員とともに進めていきたいと思えます。

—反省点—

—改善案—

# 令和4年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立富士南中学校

会長名 菊池 貴敏

---

令和4年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・ P T A新聞発行
- ・ 運動会 来校時の検温
- ・ 古紙回収
- ・ P T Aバザー

取り組みの効果

① 有 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)  
- 具体的な効果 -

- ・ 今年度もコロナ禍で様々な活動が制限されたり、P T Aが個人情報を取り扱うことを考慮して活動を計画、実施したりすることで、今後のP T A活動を見直す機会となった。
- ・ 古紙回収は昨年度同様コンテナ設置にし、回収時の密を避けるとともに、地区ごとに活動しなくても済むように、方法を変更した。

- 反省点 -

- ・ 古紙回収では、昨年度の反省を踏まえ、地域を回って回収する予定であったが、そのために必要な地区名簿を巡り、学校が管理している個人情報をP T Aが取り扱うことについて問題が生じ、急遽、校地内にコンテナを設置する方法で行った。6月に行った第1回目は、方法変更を周知する時間が足りず、地区によっては混乱を招いてしまった。
- ・ 活動のある部とそうでない部ができてしまった。

- 改善案 -

- ・ 今年度の反省を踏まえ、古紙回収はコンテナ形式で行うことを地域に周知徹底していく。また、来年度は役員の選出方法や組織を変更し、新しいP T Aのかたちを作る1年目になるので、古紙回収についてもその目的から見直していきたい。

## 令和4年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立鷹岡中学校 会長名 植松 貞治

### 令和4年度重点活動の具体的な取り組み内容

#### ○ 学年 PTA への移行について

令和4年度の PTA 活動は、その活動内容を精選し、本部役員の定数を半数に削減して取り組んだ。理由としては、コロナ以前の活動を知る PTA が既に居ない事や、中学校の PTA 役員が自動的に生涯学習や子供会などの地域の活動の担い手となり、負担が多いことから PTA 役員を確保できなくなっているからである。

結果としては、「PTA 活動を出来る範囲で、出来る事を実施する活動」として、「働き方改革」にも沿うものとなった。

さらに令和5年度に向けて「学年 PTA」という形に変更するよう会議を繰り返してきた。これは、毎年2年生保護者が、1年交代で PTA 活動を運営していくものである。また、地区理事会を廃止することで、中学校 PTA と地域の活動を切り離すこととした。

これにより、同級生の保護者同士が、協力して気軽に PTA 活動に参加できるようにと願いを込めた大改革を行った。

#### ○ 三校合同会議の主催

コロナ以前は、鷹岡中学校学区三校の PTA が協力して活動を実施してきたが、コロナ禍により、徐々に三校の活動にズレが生じてきた。そこで PTA 活動の足並みがそろうように、三校合同会議を実施した。

特に、生活指導部のかけこみ110番のプレート点検など、三校で協力体制を強化した。

#### 取り組みの効果

1. 有 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

#### — 具体的な効果 —

個人情報取り扱いの観点から新入生名簿を引き継ぐことができないことや、中学校受検により誰が進学してくるのかを保護者同士が分からないことから、現小学6年生の保護者に声を掛け PTA 役員に選出することが難しくなっている。この現状の中、現中学1年生の保護者による「学年 PTA」は、保護者同士の声掛けがしやすく、同級生の保護者同士のコネで本部役員の選出がしやすくなった。

#### — 改善案 —

2年連続で PTA 活動を大改訂していることから、令和5年度の活動がまったく見えていない部分がある。実際には、令和5年度が「学年 PTA」初年度となることから、来年度の1年間の活動の反省から、令和6年度以降に改善していくことになる。

## 令和4年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立岳陽中学校

会長名 伊藤 秀彦

令和4年度重点活動の具体的な取り組み内容

### 新型コロナウイルス感染防止を踏まえた活動への転換

- ・期間を設けての、PTA 執行部員と教職員による奉仕活動
- ・学校用品限定バザー
- ・Zoom を活用してのセミナー
- ・執行部による youtube チャンネルの開設
- ・生活指導部あいさつ運動

### 〈その他実施事業〉

- ・ P T A新聞3回発行
- ・古紙回収（回収ステーションへの設置3回、回収活動1回）
- ・下校時見守り活動
- ・通学路あいさつ運動
- ・卒業生へのコサージュ作り

取り組みの効果

1.  有      2.  無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

－具体的な効果－

年間を通して新型コロナウイルス感染防止を最優先とした結果、表立った活動は減ったが、三密回避可能な活動、学校への提案活動に移行できた。

また、多くの学校行事や各種大会等が中止・縮小された中、子ども達、特に卒業生の思い出作りに寄与するためドローンによる撮影を提案。撮影方法、撮影した動画の活用方法などを先生方と卒業生と一緒に考えてもらい進めたことで、とてもいい思い出になったとの感想を得た。

－反省点－

会議や活動準備等に例年以上の時間を要したため、役員や一部の先生方にはご負担をかけてしまった。

－改善案－

今年は1年を通して、表立った活動を控えたため、親子の触れあいは必然的に下がってしまった。来年度は状況を見ながら、保護者も一緒に活動に参加する、触れ合えるような活動に転換できるといいと思う。

## 令和4年度 P T A活動最終報告

学校名 吉原北中学校 会長名 高橋 雄一

令和4年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・PTA バザー
- ・PTA 新聞の発行
- ・奉仕作業

取り組みの効果

- ① 有      2. 無（なぜ効果が出なかったのかを - 反省点-に記入）

—具体的な効果—

### PTA バザー

卒業生の制服やジャージを販売し好評だった。

### PTA 新聞

PTA 活動や学校職員について紹介することができた。

PTA 新聞の発行を1回にして、負担軽減を図った。

### 奉仕作業

とても多くの保護者の協力を得て、短時間で敷地内の環境整備を行うことができた。

—改善案—

特になし



## 令和4年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立富士川第一中学校 会長名 小池 雅記

### 令和4年度重点活動の具体的な取り組み内容

- 【本部】 ・本部、学校間の連携強化（コロナ禍での活動の精選のために理事会の打ち合わせを含め適宜必要な連絡を取り合った）  
P T A 役員選出方法の検討・改定 P T A 会則の改訂  
新しい制服の検討 富士川大運動会の運営協力
- 【生活指導部】 ・春季・秋季交通安全あいさつ運動
- 【環境整備・  
体育保健部】 ・学校保健委員会（2回） 思春講座（1回）
- 【成人教育部】 ・HPに載せる P T A 活動の取材・原稿づくり
- 【家庭教育員会】 ・本部として打ち合わせに参加  
・監査

### 取り組みの効果

1. **有** 2. 無（なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入）

#### —具体的な効果—

- 【本部】 ・コロナで各活動が制限される状況の中、相談しながら学校行事や P T A 活動の精選しながら行うことができた。  
・制服の変更について相談し、新しいデザインの体操服を決定することができた。  
・新2年生保護者による新役員を選出を実施した。また各部で活動の見直しを行い、負担の大きい P T A 活動を削減またはやり方の変更をした。
- 【生活指導部】 ・春季交通安全・あいさつ運動では、動員人数を減らし規模を縮小して行った。子どもたちとたくさん挨拶を交わすことができた。
- 【環境整備・  
体育保健部】 ・ P T A 愛校作業は雨のため中止となったが、事前に草取り作業などをボランティアや教員で行うことができた。
- 【成人教育部】 ・実行できた P T A 活動や学校行事等を取り上げ、生徒の活躍を学校ホームページに取り上げ、発信することができた。
- 【家庭教育員会】 ・本部として学校と連携を取り、様々な協議に参加した。特に制服の見直しなどの検討を行った。

—反省点— ・活動内容の見直しをできるものがまだあると思われる。

—改善案— ・来年度に向け、家庭教育委員のメンバーを増やし、それぞれに分担を決めた。

## 令和4年度 P T A活動最終報告

学校名 富士市立富士川第二中学校 会長名 佐野 由宜

令和4年度重点活動の具体的な取り組み内容

- ・登校指導 ・奉仕作業 ・ノーメディア WEEK ・PTA 新聞
- ・コサージュ作り ・PTA 講演会

取り組みの効果

①. 有 2. 無 (なぜ効果がでなかったのかを - 反省点 - に記入)

ー具体的な効果ー

- ・登校指導  
子供たちの安全の強化の達成
- ・ノーメディア WEEK  
普段のメディアに対する意識の変化の向上
- ・PTA 新聞  
活動 (PTA) 報告から、保護者に対する呼び掛けは PTA の実態を知らせる良い機会となった

ー反省点ー

- ・各活動より、人数の配置が適切であったか、疑問点があがった。
- ・活動を充実させるため、人数の再配置が必要であったか検討していく必要がある。

ー改善案ー

- ・適切な人数配置を行いたいが、役員の人数が限られた中に、どう行っていくかが焦点となる。内容を見定め、試行錯誤する中で、適切な内容とあわせて充実するようにしていくしかないと感じた。